

「地域の力を学校へ」推進事業の実践例（平成24年度実施分）



テーマ

Theme

国際理解教育

学校・園名

School name

大津市立葛川中学校
(全学年)

講師等

Lecturer etc.

独立行政法人国際協力機構
関西国際センター(JICA関西)

実施日

Date

平成 25 年 1 月 28 日

教科等

Subject etc.

総合的な学習の時間

授業 Class

講師の方は、子どもの頃から動物が大好きで、大学では畜産を専門に勉強されました。その専門性を生かして、青年海外協力隊として、にわとりの飼育指導のためバングラディッシュへ2年間行かれた時の話をされました。バングラディッシュは、人口密度が世界一であることや食事・衣装など文化に関わる話の後、現地ですぐに出会った子どもたちの写真やビデオを見せていただきました。家族と離れて、働きながら過ごしているストリートチルドレンについての説明をされました。

その後生徒たちは、子どもの権利条約のカードを使って、グループ別の話し合い活動をしました。ビデオで見た子どもたちにとって特に大切な権利を3つ選ぶため、それぞれの思いを出し合いました。「教育を受ける権利」や「生活水準の確保」などの大切さについて生徒たちは再認識した学習となりました。



感想

Impression

生徒より Impression from Students

- バングラディッシュは、日本とは全然違う国でした。いつか大人になって、発展途上国などの支えになる活動ができれば…と思いました。
- バングラディッシュは、日本と全然違う環境で、すごびっくりしました。また、子どもたちがすごく働いているということにびっくりしました。それでも元気で生活をしている子どもたちはすごいなと思いました。
- ビデオで見た子どもたちは、つらい思いをしていますが、自分の夢をしっかりと持っているのでも、私も何か目標を持って将来の道をひらけたらいいなと思いました。

学校より Impression from school

- 講師の方ご自身が、子どもの頃から興味があったことを進路に反映させて学んでこられたことや、海外で活躍しようと決意されたことなどについてお話をされました。実際にバングラディッシュで目の当たりにされたストリートチルドレンのことについて、現地の文化などを通してわかりやすく話していただき、たいへん勉強になりました。

講師より Impression from lecturer

- 生徒たちが事前に学習された内容について資料を学校から送っていただき、授業当日の準備に役立ちました。細かく対応いただき感謝しています。
- 今、同じ時間を生きている世界の子どもの現実を知り、自分たちにできることは何か考えていただきたいと思っています。